



〔石附〕 私の好きな言葉に、「一隅を照らす。これ即ち国の宝なり」という言葉があります。比叡山延暦寺天台宗の開祖最澄の教で、「一人ひとりがそれぞれの持ち場で全力を尽くすことで、社会全体が明るく照らされる。自分のためばかりではなく、人の幸せ、人類の幸せを求め、他人の心の痛みのわかる人、他人の喜びを素直に喜べる人、人に対して優しさや思いやりがもてる人こそ、国の宝である」という意味です。

市民一人で自分の安全を守ることが難しい時代になってきました。だからこそ、YCの皆様には、まずご自分の家族、スタッフの皆様が健康で明るく暮らしていけるよう、安全知識や技術を学んでいただき全力で「自らの安全」を守っていただきたいと思えます。

次に、その安全知識や技術を地域の安全活力のために活用していただきたいのです、特に、高齢者や子どもの安全を脅かす脅威に対して、防犯・防災等地域ぐるみの安全活力の強化や支え合いに「一隅を照らす」活動を期待しています。

私たちは地域の中で、家族の中で、自分たちでできることをしっかりとやる必要があります。その参考となる素晴らしい資料（バイブル）があるんです。私も勉強しているんですが、Y防協が発行する「防犯実例集」です。この「実例集」を、YCの皆様が熟読し、配布する際にはわかりやすく説明をして読者に渡す。その継続実施が、そのまま、今後の防犯・防災活動へと、「一隅を照らす」活動へとつながっていきます。単に配布するだけでなく、地域の方々に、もともと読んでもらいたいと思います。この「実例集」をPRしていただければ、日本はもっと明るくなると思いますよ。どうか、良い日本社会を作るために、他のボランティアたちと共に頑張りましょう。

〔遠藤〕 そう遠くない将来、私たちの活動は、「防犯」だけでなく、「防災」の面の準備も整えていかねばならないだろうと考えております。それではシンポジウムの最後になりますが、石附さんにお願ひいたします。

### ■ 今後の防犯活動と防災活動に関する 将来への方向性について

〔石附〕 「市民生活の安全」という観点からみると、戦後二つの危機を乗り越えてきました。

一つ目は、1970年代の交通死亡事故死者の1万6000人を超えた際の交通戦争。

二つ目は、2003年（平成15年）の犯罪件数の急増に対する犯罪との闘い。

そして、今、三つ目の危機に直面しています。自然災害、ネット災害、超々高齢化に伴う社会的危機。

過去の二つは、基本法の制定や閣僚レベルでの取り組みが、国のトップから自治体・地域・学校・家庭にまで一貫貫貫で、官民一体となって取り組み、戦争に勝ちました。

三つ目の危機に対しても、自助・共助・公助の三位一体の取り組みが必要です。そして、まず、危機の実態を知り、自分たち自身で危機をどう乗り越えるかを考え、地域の様々な方と相協力して取り組みることが大切です。

戸別配達制度に基づくYCの皆さんの地域への情報伝達、そして過去10年にわたる防犯活動を通じて蓄積された地域との信頼関係は、今後想定される危機に対しても、これを乗り越える大きな安全活力になると私は確信しています。

〔村瀬〕 千葉県では、Y防協が県の防犯協会に加盟することになりました。地域密着型の貢献をしてい

ただけると、期待を寄せています。いままで私たちは子どもたちに、「知らない人にはついていかない」と指導してきましたが、これからはYCの皆様と顔見知りになり、登下校時間の犯罪抑止に力を貸していただきたいと思っています。

また防災についてですが、（東日本大震災の）3・11の後の計画停電のときには、浦安市民も不自由な思いをしました。そんなとき、YCの方々々が停電地区を光源で照らし、危険回避に協力してくださいました。今後もどんな災害が私たちの身の回りに起こるか想像が付きません。将来への布石として、日頃から地域、警察、消防、病院、防犯・防災団体等との連携を強め、セーフティーネット構築への一歩を早期に踏み出すことが必要だろうと考えています。

〔遠藤〕 ありがとうございます。私どもも3・11のときには販売網が混乱しました。数日間、新聞配達ができなくなったり、YC所長、所長の家族、スタッフ、スタッフの家族が亡くなったりもしました。震災後、読売新聞社は全国のYCに、災害時でもつながりやすい通信機器を直ちに設置しました。これは、我々の通信手段として使用するだけでなく、地域の皆様にも、安否確認連絡などに利用してもらえよう設置したものです。このように、すでにYCは「防災」への取り組みを始めていることを、ここに報告いたします。

Y防協はこれからも、YCとともに地域の安心・安全を構築する担い手として、一層の努力を積み重ねてまいりたいと考えております。どうぞ皆様には、これまで以上のご厚情を賜りますようお願い申し上げます。シンポジウムを終わります。